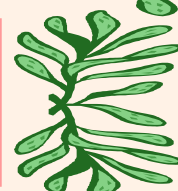




希望

清瀬市立清瀬第三小学校
学校便り 6月号
令和7年5月30日発行



読書について

副校長 大西 一緒

先日の運動会では、ご協力をいただき誠にありがとうございました。今年度は気候変動による行事の過密日程や体育館の改修工事を考慮して5月の開催となりました。新年度がスタートして僅かの期間でしたが、子供たちと教職員の頑張り、保護者・地域の皆様の支援によって素晴らしい運動会となったと思います。特に1年生は入学して間もない中で覚えることも多かったことでしょう。6年生は小学校最後の運動会として種目だけでなく係や役にも取り組み、やり遂げました。2～5年生も友達と励まし合い、真剣に取り組む姿が見られ、充実した顔が印象的でした。保護者の皆様のお子様の体調管理や準備、声援、拍手に感謝するとともに、子供たちの成長を実感し、今年度の良いスタートとなったと考えています。

さて、三小では、授業だけでなく、毎月の親子読書や読書旬間、放課後図書室開放、土曜日のいらっしやい図書館、本の読み聞かせ等の読書推進に取り組んでいます。読書について、日本読書療法学会会長で翻訳家の寺田恵理子さんの生い立ち、評論、言葉を紹介させていただきます。

寺田さんはご家族の勤務の関係で幼少期から中学卒業まで中南米で過ごしました。残念ながら治安が悪く、常に危険を感じながらの生活だったようです。ご家族の任期の間、「その間だけ我慢しよう」と耐えていましたが、「なぜ私だけ」「帰国したらいいじめられるかも」「勉強が分からなかったら」と不安にかられ、精神が不安定になってしまったそうです。日本に帰国したものの、今度は「私は日本社会に受け入れられないのではないか」とさらに思い悩みました。就職して頑張っていました。辛い業務内容により、心も折れてしまいました。ベッドから起き上がれず、「私は何てダメなんだ」と自己否定を繰り返してしまったのです。そんな状態が続く中で、「何とかしなければ」ともがいていた時に手を伸ばしたのが本でした。最初のうちは絵画集や写真集を眺めるだけ。それでも少しずつ文字を読めるようになりました。やがて心理学の本を読むようになり、自分を追い込んでいた心の状態に気がきます。生き方の手本となるような年配者の本で考え方が変わっていききました。「読書はその筆者との対話だった。自分と同じ悩みを抱える人に共感し、好きな人と会話を重ねて癒されるような感覚だった。少しずつ元気が出てきた。」と語っています。そんな自身の体験を広めようと本を書いたそうです。そして、講演を依頼されるようになり、さらに多くの方と共感の輪を広げ、自分だけじゃないと気付いていきます。「本との付き合いは人付き合いと似ている。気が合う人と合わない人がいるように、合う本と合わない本がある。気に入れば写真集でも、絵本でも、漫画でもいい。装丁で選んでもいい。いろいろなタイプの人がいるように、孤独を感じている時に読む本、おしゃくしゃしたらこれ、落ち込んだ時に役立つ本—と色々ある。しかもどれを選ぼうと人間関係と違って煩わしさが無い。」読書が苦手な人へのアドバイスは、「最後まで読まなくてもいい。気が合わない人の話は聞き流すように、パラパラめくるだけでもいい。置いておくだけの積ん読でもいい。たまに会うだけの人がいるように、たまに開けばいい本かもしれない」と話しています。

実際に本による効果は近年証明されています。本には癒しの力もあるようです。ぜひ、子供たちに（我々大人も）、自分に合う本に巡り合ってもらいたいと思います。そのために、子供たちが、児童書に限らず様々な実物の本に身近に触れることができる環境を大切にできるといいなと考えています。

6月の行事予定

数字は授業時数

日	曜	AS	学校行事	市行事・PTA他	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日									
2	月		教育実習始 SC		4	5	5	6	6	6
3	火		安全指導		4	5	6	6	6	6
4	水		全校朝会 クラブ 歯科健診(全) ③歯科教室(5年)		4	5	5	5	5	5
5	木		5h授業		4	5	5	5	5	5
6	金		プール③		4	5	5	6	6	6
7	土									
8	日									
9	月		プール④ 1年5時間授業始 SC		5	5	5	6	6	6
10	火				5	5	6	6	6	6
11	水		特朝(たてわり班遊び)		5	5	5	5	5	5
12	木				5	5	6	6	6	6
13	金		プール⑤		5	5	5	6	6	6
14	土			いらっしやい図書館③9:00～12:00						
15	日									
16	月		読書旬間始 科学教室am(5年) SC		5	5	5	6	6	6
17	火		社会科・多摩六都見学(4年)		5	5	6	6	6	6
18	水		本の時間 親子読書の日	読み聞かせ③ 定例会④16:30 避難所運営協議会 円卓会議	5	5	5	5	5	5
19	木		避難訓練(一斉下校)		5	5	5	5	5	5
20	金				5	5	5	6	6	6
21	土		土曜公開授業(防災教室)	テトラパック回収②	3	3	3	3	3	3
22	日									
23	月		土曜授業振替休業日							
24	火		社会科見学(5年)		5	5	6	6	6	6
25	水		特朝 4h授業	ベルマーク作業①10:00～	4	4	4	4	4	4
26	木		PMこころの劇場(6年)		5	5	6	6	6	6
27	金		個人面談① 4h授業 読書旬間終 教育実習終		4	4	4	4	4	4
28	土									
29	日									
30	月		個人面談② 4h授業 SC		4	4	4	4	4	4

〈下校時刻〉授業時数「4」…13:00,「5」…14:00,「6」・委員会…14:45,クラブ…15:00

通常はAS(放課後遊び,補習学習)もあります。「AS」の欄の/は,全校ASなしの日です。

体育館改修工事について

体育館の改修工事期間について、6月10日から11月中旬とする連絡が市からありました。体育館は使用禁止となります。校庭については、工事車両通行や資材置き場確保のために正門から遊具～鉄棒～砂場～体育館へと仮囲いが設置されます。校庭の内側のみ使用ができますが、外部団体の方は球技等は活動できません。校庭の内側のみで仮囲いに近づかない状況での活動は可能です。工事中は交通整理員の方が配置されたり、学校での安全指導を繰り返したりしながら、安全第一で進めていきます。ご不便をおかけしますが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

6月の生活目標は「元気にあいさつをしよう」です

特別支援

今年度より、特別支援教室きらりが「拠点・巡回方式」に変わりました。拠点校(第三小学校)に配置されたきらり教員3名が、巡回校(第六小学校・第七小学校)を巡回して、指導・支援を行います。三小には、火曜日・木曜日の午後を除き、毎日学校にきらりの教員がいます。

特別支援教室きらりは、通常の学級に在籍しながら、在籍学級での学習に加えて、一部特別な支援を必要とする児童に個別指導や小集団指導を行います。児童一人一人の課題に合わせて、週に1～3時間程度指導・支援を行い、『できた』『わかった』を増やしていきます。

このようなお子様のために(例)

- ・友達とうまく付き合えるようになりたい。
- ・気持ちのコントロールを上手にできるようになりたい。
- ・集中力をつけたい。

特別支援教室きらりへのご質問、ご相談は、きらり教員までお問い合わせください。

特別支援に関わるご相談等は、本校の特別支援教育コーディネーターの坂本(養護教諭)、荻原(生活指導主任)の2名まで、お問い合わせください。